

社会・環境報告書 2017

鍋林株式会社
Nabelin Co.,Ltd
www.nabelin.co.jp



ごあいさつ

近頃よく「グローバル」という言葉を耳にします。それは「グローバル（地球規模）」と「ローカル（地域）」を組み合わせた造語で、地球規模の視野でとらえ、地域視点で行動するという考えです。

弊社は創立100周年を迎えた26年前より、その基本方針として「国境を越えた地域社会の繁栄のために積極的な役割を果たし、人々のしあわせを創造していく」ことを掲げてまいりました。「国境を越えた地域社会」という考えは、まさしく「グローバル」を指すと言えるでしょう。地域社会での身近な行動が地球規模の総体的な活動にそのまま繋がっていくのだという、繊細な視点と包括的な視野を併せ持って経済活動や環境活動に取り組んでいくことが肝要であると考えます。

集中豪雨や豪雪、最高気温の更新など、近年多発する異常気象とも言える現象は、地球温暖化と密接な関係があると言われます。地球温暖化は人間活動によるところが大だとされる中、環境活動の必要性は高まるばかりです。そうした世界規模での環境問題も、個人個人が未来を見据え、そのために何をすべきかという問題意識を持ち、真剣に日々取り組んでいくことが欠かせません。

unnecessary 電灯を消したり、電気機器のスイッチをオフにする、紙の使用量を減らす、車のアイドリングストップやエコ運転をする、そして公共交通機関を利用した通勤車両ノーマイカーデーを毎週実施するなど、日常の中で一人ひとりが取り組む小さな活動が、ひいては地球規模の持続可能な環境保全に繋がるものと考えます。

また同時に、企業の事業活動としても、環境に配慮した商品を積極的に取り上げ、それをお得意先にご提案し、ご採用いただくことによって、環境保全に資しながら社会全体に環境意識を広めていく一助となることを目指してまいります。

本報告書に、2016年度の鍋林株式会社の活動の概要をまとめさせていただきました。ご覧いただき、これからも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

島 宏 幸

事業概要

名称及び代表者	鍋林株式会社 代表取締役社長 島 宏 幸
主な事業内容	医療用医薬品、医療・介護機器、基礎化学品、医薬原料、半導体薬品、電子材料、樹脂、設備機器、食品原材料、食品包装資材、OA機器コンピュータの販売、及び取り扱い品目の輸出入など。
事業規模 (2017年4月末現在)	資本金 1億94百万円 年商 734億37百万円 従業員数 524名

環境方針

【理念】 鍋林株式会社は環境保全・社会貢献活動に取り組み、地域社会から受け入れられ、良き隣人として共栄している会社になることを目指す。

- 【方針】**
1. 当社は、地球環境及び地域社会に貢献できる環境マネジメントシステムを構築し、環境汚染の予防と継続的改善への取り組みをする。
 2. 法規制及び当社の同意するその他の要求事項を順守する。
 3. 当社は、本環境方針に沿って環境目的及び目標を設定し、必要により、見直しをする。
 4. 当社は、次の課題を環境目的とする。
 - ① 環境貢献商品の拡大
 - ② 環境負荷の抑制と管理
 - ③ 地域環境保全への奉仕活動

この環境方針は、構成員に周知し、また求めに応じ社外へも公表する。

環境目的

1. エネルギー使用の削減 環境負荷抑制項目を設定。
経済活動に準じた原単価式に管理し、発生を抑制する。
ノーカーデー参加者を拡大する。
2. 紙類の使用量削減
3. 廃棄物の分別廃棄と排出量削減
4. 地域環境保全への奉仕活動
5. 環境関連活動の拡大

拠 点

本 店	長野県松本市中央3丁目2番27号	富山営業所	富山県魚津市大海寺新329
松 本 本 社	長野県松本市双葉8番10号	関東営業所	埼玉県鶴ヶ島市柳戸町11番地7
東 京 本 社	東京都中央区日本橋室町3丁目3番3号 (CMビル)	東京営業所	東京都中央区日本橋室町3丁目3番3号 (CMビル4階)
長 野 営 業 所	長野県長野市アークス1番14号	山形営業所	山形県東根市大字郡山字四角石89番地
松代配送センター	長野県長野市松代町大字豊栄字宮崎6331番地	酒田営業所	山形県酒田市広栄町1丁目1番4号
東 信 営 業 所	長野県小諸市大字西原字金山646番10号	三重営業所	三重県四日市市富州原町11番地12
松 本 営 業 所	長野県松本市双葉8番10号	大阪営業所	大阪府大阪市中央区道修町1丁目4番8号 (道修町ビル2階)
あづみ野配送センター	長野県北安曇郡松川村南神戸4363番地32	福岡営業所	福岡県福岡市博多区博多駅南3丁目2番3号 (アイビービーフェリクス博多802号)
岡 谷 営 業 所	長野県岡谷市長地小萩1丁目13番11号	台湾支店	日商鍋林股份有限公司台湾分公司 台湾・台北市南京東路3段346-9號 9樓913室
伊 那 営 業 所	長野県上伊那郡南箕輪村9033番地	フィリピン駐在員事務所	Nabelin Co.,Ltd. Philippines Representative Office Unit 2F-E, 2nd Floor Raha Sulayman Building 108 Benavidez Street, Legaspi Village, Makati City, Philippine.
飯 田 営 業 所	長野県飯田市下殿岡263番地1		
甲 府 営 業 所	山梨県甲府市上阿原町240番地		
北 関 東 営 業 所	群馬県佐波郡玉村町大字板井870番地		
宇 都 宮 営 業 所	栃木県宇都宮市東宿郷3丁目2番18号 (高智穂ビル5階A)		
新 潟 営 業 所	新潟県新潟市東区逢谷内字居前339番地1		
中 越 配 送 セ ン タ ー	新潟県燕市小関字野中1041番地		
上 越 営 業 所	新潟県上越市大字福橋字前田744番地1		

直近5年の環境実績と目標判定

	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 目標	2016年度 実績	対目標	判定
電力使用量	1,762,436kw	1,792,883kw	1,770,946kw	1,765,411kw	1,746,840kw	1,815,259kw	103.9%	×
都市ガス 使用量	10,709 m ³	10,116 m ³	10,369 m ³	9,031 m ³	8,969 m ³	10,392 m ³	115.9%	×
灯油使用量	16,473 L	18,457 L	13,989 L	7,514 L	10,510 L	11,267 L	107.2%	×
社有車両 ガソリン使用量	466,747 L	476,222 L	474,264 L	480,481 L	482,980 L	496,193 L	102.7%	×
社有車両 軽油使用量	252,230 L	223,250 L	210,908 L	196,850 L	193,760 L	189,534 L	97.8%	○
契約車両 燃料使用量	97,174 L	92,840 L	95,417 L	86,629 L	91,700 L	87,848 L	95.8%	○
車両燃料 使用合計	816,151 L	792,312 L	780,589 L	763,960 L	768,440 L	773,575 L	100.7%	×
OA用紙 使用量	3,189,374枚	3,068,280枚	3,114,474枚	3,077,855枚	3,101,300枚	3,140,844枚	101.3%	×
廃棄物排出量	83,792 kg	89,360 kg	91,125 kg	89,874 kg	89,723 kg	87,454 kg	97.5%	○

11年間の目標・実績の推移

これまで着実に削減傾向を示していた目標と実績の数値が、今回僅かにプラス傾向となっています。業務拡大や人員増などが反映したものです。漫然とプラスにしないよう抑制のある目標設定・管理をしていきます。今年から新たに福岡と宇都宮の営業所が増え、次年度より管理対象とします。認証を受けている環境マネジメントシステムISO14001も2015版に改訂され、よりトータルにプロセスアプローチを踏まえた管理を行ってまいります。



2016年度エリア別実績

電力使用量



全社で対目標値103.9%とオーバーしました。冷暖房使用に依るところが大きく、夏の平均気温が平年差+1.1℃と異常に高かった事が影響しました。また、冬は暖冬気味でしたが、気温の変動が大きく、春先までの降雪もあって、暖房使用の抑制に繋がりませんでした。今後はきめ細かい温度管理を目指します。

車両燃料使用量



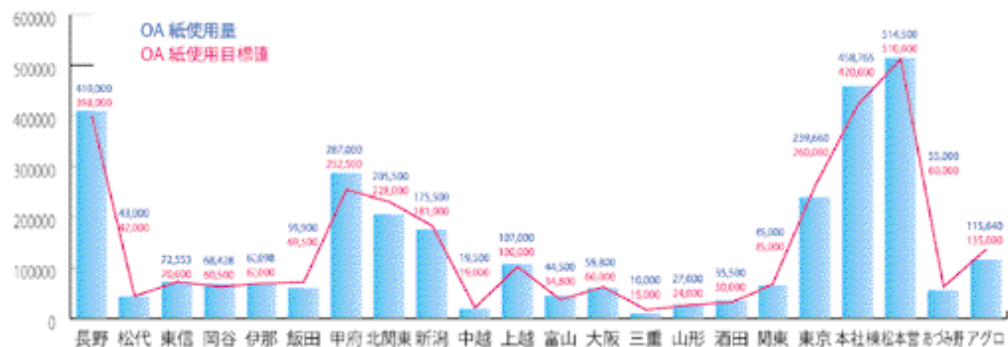
ガソリンの対目標値が102.7%とオーバーしましたが、軽油、契約車は抑制されました。ガソリンは目標設定後の3台の増車が影響しており、次年度は目標値を修正します。

廃棄物排出量



97.5%と目標値内に収まりましたが、シュレッダー屑や梱包資材の木屑など、スポットでの大量排出がありました。そうしたものについて、できる限り処分としないリサイクルの可能性を模索します。

OA紙使用量



101.3%と僅かに目標値をオーバー。専用紙だった納品書をOA用紙化することで使用量が増えましたが、これは経費や手間の大幅削減に繋がりました。

環境関連商品の取扱い

メーカーのたゆまざる努力によって、新しく開発される製品はかつてのものに比べ格段に環境に対する負荷を減らしています。当社は卸売業として、そうした環境性能の高い製品を市場に供給することによって、社会全体の環境改善に寄与したいと考えています。

さらに、特に環境に対して良い効果をもたらすものを環境関連商品と位置づけ、各事業部主導のもと、各エリアで品目を選定、売上目標を掲げ推進しています。

社会貢献活動

※清掃活動

事業所ごとに年間計画を定め、清掃活動を実施しております。地域社会への貢献の第一歩として、会社の周りの道路・歩道等の清掃を行なっています。

鍋林の関連会社で構成する「かたばみ会」では、年4回「かたばみ会一斉清掃」と題し、各社全事業所で内外の清掃を実施しました。



※献血運動

松本本社では、松本赤十字血液センターの献血車を社内に招き、献血を行なっています。例年、3月と10月の2回実施し、多くの人が献血できるよう各職場で協力しあっています。



※募金運動

薬物乱用を防止する「ダメ。ゼッタイ。国連支援募金」、
「NHK海外たすけあい義援金」への募金活動を行なっています。

※通勤車両ノーマイカーデー

全社で毎週1日ノーマイカーデーを設定し、通勤にマイカーを使わず、公共機関を利用するようにしています。

※地域貢献

ご近所の皆様のお役に立てるよう、営業時間外に松本本社駐車場を行事等にご利用いただいております。夏休みの早朝ラジオ体操やリサイクル品の回収、秋の防災訓練などにお使いいただいております。

また、地域振興につながる行事や催事に積極的に参画することで、文化活動の支援を行うと共に、環境に関わる各種団体に加入し、それらの活動を通じて社会貢献を行なっています。

【協賛した主なイベント】

- ◎2016 セイジ・オザワ 松本フェスティバル
- ◎第13回信州・松本そば祭り
- ◎第42回夏まつり松本ぼんぼん
- ◎ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会 2016
- ◎松本カーフリーデー2016

【主な加入団体】

「小さな親切運動」、「街を花いっぱいにする会」、「穴田川をきれいにする会」、「障がい者スポーツ協会」、「外国籍児童支援会議」、「オイスカ産業開発協力団」、「松本観光コンベンション協会」、「日中友好協会」、「赤十字有功会」、「環境保全協会」、「安全運転管理者協会」、「警察官友の会」、「暴力追放県民センター」、「高圧ガス地域防災協議会」、「危険物安全協会」、「資源循環保全協会」等

環境教育

当社で働く、また当社のために働くすべての環境に影響する活動に従事する人々に対し、教育訓練の必要性を明確にし、その手順を「教育研修要綱」に定め、年間計画を策定して環境教育を実施しています。

①基礎教育（全構成員対象）

- 当社の環境方針、環境目的・目標及び環境マネジメントシステムの要求事項について
- 地球環境問題について

②専門教育（該当者）

- 商品保管、配送、フォークリフト運転教育
- 環境関連商品の知識習得
- 関連法規教育

③緊急事態対応訓練

- 危機管理マニュアル教育
- 消火、避難、救出、救護、緊急連絡訓練
- 普通救命講習



防災訓練

本年度環境活動を振り返り

石炭産業の復興を公約としたトランプ氏が大統領に就任し、気候変動対策の国際的枠組みである「パリ協定」からアメリカが離脱しました。一方で、2040年までに化石燃料車の販売を禁止するとイギリス・フランスが表明し、中国も禁止を検討しています。代替エネルギーへのシフトは、産業構造の大きな変化をもたらすことなのでしょう。いずれにせよ、環境という問題意識なしに社会活動を考えることは出来ない時代となったと言えるでしょう。

そんな中、本年の弊社の環境活動を振り返るに、これまではいささか単純に環境負荷となる排出物の削減に専心していたものが、効率化や代替策の検討、環境商品拡販への一層の注力など、レンジを拡げたバランス型の活動となっていく過渡期であるように感じています。

環境管理項目の目標判定では、残念ながら芳しくない成績に終わりましたが、事業活動の発展を見据えながら、今後とも可能な限りの抑制に努めてまいります。それと共に、時代変化に対応する事業活動と一体化した環境活動を推進してまいります。



環境管理責任者
常務取締役

小口 喜也

外部利害関係者及び行政機関等からの、環境に関する苦情、依頼、問い合わせを常時受け付けています。それらに迅速に回答、対応すると共に、その結果を「環境に関する外部との情報記録表」として記録しています。

当「社会・環境報告書」は当社ホームページ上でも公開し、誰でもお読みいただけるようにすることで、一つでも多くのご意見を頂戴し、今後の環境活動に役立てていこうと考えています。

皆様からの忌憚のないご意見を頂戴できれば幸いです。

鍋林株式会社 社会・環境活動／環境報告書

<http://www.nabelin.co.jp/eco/index.html>

ISO14001 認証取得

初回認証 2001年 3月27日

登録番号 E00-188

認証範囲 松本本社、東京本社、
日本国内全営業所（宇都宮、福岡営業所除く）、
全配送センター、
当社取扱い販売分野に関連した
業務全般及び本社・本部スタッフ業務

適用規格 JIS Q 14001：2004（ISO 14001：2004）
ISO14001 認証取得

社会・環境報告書2017

対象期間 平成28年 5月～平成29年 4月

発行日 平成29年11月17日

編集・発行 鍋林株式会社 総務グループ
長野県松本市双葉 8 番10号

TEL 0263-27-6545

FAX 0263-27-0405

発行責任者 環境ISO主管部門

総務グループ長 大野 嘉巳